

DRUG

INFORMATION



2016 No. 38

平成28年9月14日発行

献血ベニロン-I 静注用 2500mg の安定供給再開について

岐阜大学医学部附属病院・薬剤部
医薬品情報管理室
(内線7083)

※ Drug Information は医学部・附属病院 HP の下記アドレスにて提供しています。
<http://www1.med.gifu-u.ac.jp/drug-info/>

電子メールによる連絡を希望される方は下記までご連絡下さい。
di8931@gifu-u.ac.jp (担当：安田)

献血ベニロン-I 静注用 2500mg の安定供給再開について



4 月の熊本震災の影響により「献血ベニロン-I 静注用 2500mg」については、これまで工場生産が停止しておりました。「献血ベニロン-I 静注用」には「ギラン・バレー症候群」、「チャージ・ストラウス症候群」の適応が承認されておりますが、他の免疫グロブリン製剤には本適応は承認されておられません。そのため、一時的に「献血ヴェノグロブリン IH5%静注」、「献血グロベニン I 静注用」、「献血ポリグロビン N5%」の 3 薬剤に関して上記適応が認められておりました。

このたび、化血研における生産設備が復旧し、「献血ベニロン-I 静注用」の供給が再開されるとの連絡が入りました。これに伴い、平成 28 年 12 月末をもって上記免疫グロブリン製剤へ一時的な適応追加についても解除されることとなります。

つきまして、平成 29 年 1 月以降は「ギラン・バレー症候群」、「チャージ・ストラウス症候群」の治療に対しては、適応が認められた「献血ベニロン-I 静注用」の使用をお願いいたします。

不明な点につきましては薬剤部・医薬品情報管理室(内線 7083)までご連絡下さい。
(文責：志水)